

別表2 公益的機能別施業森林における施業の方法

振興局 11：網走 市町村 07：美幌町

【一般民有林】

区分	施業の方法	森林の区域		面積	森林経営計画における主な実施基準[参考](注1)
		林班	小班	(ha)	
かん 水源涵養林	伐期の延長を推進すべき森林	1	86、114、115	1.32	主伐林齢：標準伐期齢+10年以上 皆伐面積：20ha以下
		6	114～117、269	6.16	
		7	1、49、51、52、62、75、92、102、134、135	3.76	
		10	19～22、24、155、229	3.80	
		11	63	0.32	
		17	21、60、61、82～90、104、105、119～122、146～148、153、165、200～202	32.95	
		18	1～5、7、9～11、16、17、20	41.33	
		20	全域	26.11	
		21	全域	177.84	
		22	全域	150.73	
		23	199	1.92	
		31	77	8.69	
		32	15、19、20、33～36、40～73	52.93	
		34	22、23、29、36、37、44、48、53、55	27.92	
		35	20	0.96	
		36	2、10、42、45～47、49、71、74	74.99	
		37	2、5、9、10、12～14、16～19、21、23、25～27、54、57、61、62、66、67、71、73、76、77、79～81	41.67	
		39	全域	145.40	
		40	全域	119.82	
		41	1～4、13、15～21	113.40	
		42	2～5、9、11、12、20	154.08	
		43	全域	110.48	
		44	全域	73.16	
		45	全域	108.92	
		46	8	7.44	
		48	25、26、30、31、39～43、50、84、88、89、97～100	29.74	
		49	8、9、11、13～15、18、20、24～30、36、37	51.54	
		50	5、8、10～20、44～46、54、60、74～76、78、82～88	66.92	
		51	6、7、9、11～16、27～31	61.48	
		52	25～34、67、68	79.72	
		53	1	12.36	
		54	全域	110.79	
		57	全域	107.89	
		58	全域	72.49	
		63	全域	169.31	
		64	4～21、23	102.58	
		66	46、119	43.04	
		67	5～8、10～18	121.64	
		69	4、8、9、69	4.84	
		79	115、116	3.08	
		83	63、69、111～116、127	8.76	
		85	145、146	0.64	
		86	3、18～21、111、133～135、137～140、189、192、193、260、274	13.51	
		87	3～6	2.36	
		88	136、137、174、231～233、256～258、318、349	7.28	
		90	1～3、100、222、224、225、229、280、329、351、409、421、427～434、440～442	12.68	
		92	2、3、5～7、9、11～18、120、121、123、136	50.80	
		97	2～8、10～15、17～21、28、30～34、50、98～101、104、105	100.63	
		101	10	1.80	
		103	1、2	1.72	
		104	1～6、8、71、72	11.82	
		105	25、27、28、30～33、97～99、105、106、108、123、127、141、143、144	8.68	
		113	2、3、5～7、14、16、146～148	39.49	
		115	1、14、19	23.00	
		119	3、6	2.16	
		126	55、58、59、62～64、90、158、159、161、162、168	12.67	
		128	137、139、141	4.16	
		129	82～85、104、105	7.12	
		130	143、169、171、183、188	5.64	
		合計		2,838.44	

		伐採面積の規模の縮小を行うべき森林（注２）	18	1、2、4、10、16、17	26.52	主伐林齢：標準伐期齢＋10年以上 皆伐面積：10ha以下
			合計		26.52	
山地災害防止林、生活環境保全林、保健・文化機能等維持林	長伐期施業を推進すべき森林（注３）		88	375、376	0.20	主伐林齢：注3の表による 皆伐面積：20ha以下
			90	418	0.04	
			98	1～5、7～28、166～172	98.32	
			100	12～16、19、20、27、28、30、32～34、36、38、39、44、46、49、51、52、54～56、59、60、63、65、69、72、74、81～84、86、87、89、94、98、99、115、121～123、130、132、137、144、146、154、156、157、162、164、165	68.01	
			101	2～4、14、15、18～22、24～26、29、31、32、35、36、39～41、43、44、47～52、55、57、58、61、63、65、66、68、69、71、73～79、82～84、89、90、92～100、102～104、106、107、113～117、120～126、129、130、132、136～147、156、159～166、168、169	131.65	
			102	1、2、6、11、14、33、43～51、53、65、66、68～70、72、101、102、106、112、115、147～149、152、154～156、167、171、172、177～179	37.46	
			合計		335.68	
	複層林施業を推進すべき森林	複層林施業を推進すべき森林（択伐によるものを除く）	1	155～158、160～163、209、228、236、243、244	6.54	主伐林齢：標準伐期齢以上 伐採率：70%以下 その他：標準伐期齢時の立木材積の1/2以上を維持する
			5	181～184、193～197、201～203	7.35	
			6	113、265、266、274	5.96	
			78	126～135、150	9.60	
			87	63～66	4.96	
			88	1～4、6、175	8.80	
			89	122～126	5.13	
			98	6、29	4.16	
			105	82～87、90、102～104、107、133、135、158、205～209、217	11.65	
			合計		64.15	
		択伐による複層林施業を推進すべき森林	6	119、120、122～125、144、145、157～160	22.88	主伐林齢：標準伐期齢以上 伐採率：30%以下又は40%以下 その他：標準伐期齢時の立木材積の7/10以上を維持する
			24	252、253、302～304、323	0.96	
			48	4、6～9、59、108	8.94	
			89	134、154、156～158、197	2.68	
			90	415	0.08	
			92	1、137～141	10.00	
			97	1、9、16、103	12.70	
			99	69	0.48	
			102	52、75、118、157、158、169	3.72	
			104	89	1.32	
			105	4～8、17、19、29、34、40、215	4.00	
			107	121、123	4.72	
			108	213、256、378、379	0.84	
			合計		73.32	
	特定広葉樹の育成を行う森林施業を推進すべき森林			該当なし		特定広葉樹について、標準伐期齢時の立木材積を維持する
		合計			0.00	
市町村独自ゾーン	市町村独自ゾーンの施業方法			該当なし		
		合計			0.00	

（注1）森林経営計画を作成して施業を行う場合、本表の区分毎の具体的な施業方法については、注2、注3に定める方法のほか、農林水産省令（森林法施行規則）で定められる実施基準に適合した方法とする必要があります。

（注2）「伐採面積の規模の縮小を行うべき森林」では、森林経営計画の実施基準として、皆伐の1伐区あたりの伐採面積は10ha以下とする必要があります。

（注3）「長伐期施業を推進すべき森林」では、森林経営計画の実施基準として、主伐可能な林齢を次のとおりとする必要があります。

	樹種	主伐可能な林齢
人工林	スギ	64年以上
	エゾマツ・アカエゾマツ	96年以上
	トドマツ	64年以上
	カラマツ(グイマツとの交配種を含む)	48年以上
	その他針葉樹	64年以上
	カンバ・ドロノキ・ハンノキ（天然林を含む）	48年以上
	その他広葉樹	64年以上
天然林	主として天然下種によって生立する針葉樹	96年以上
	主として天然下種によって生立する広葉樹	128年以上
	主としてぼう芽によって生立する広葉樹	50年以上